

ワクワク通信

ガスも電気もリフォームも水道も!!

量販店の価格で、専門店のサービス

社長エッセイ

「住みよい社会づくりへ」

先月は何かと警察関係の方と関わりが多い月でした。と言っても犯罪に絡んでいた訳では有りません。2月は私の誕生日、そして今年には運転免許書換えの年でもあります。今までゴールド免許になった事が無い私は、やはり細かい違反が毎回幾つか有ると言うことでした。講習を受けて反省。ただ唯一の自慢は免許取得日が誕生日ということ?位で…。

因みに我が息も大学進学に伴い合宿しながら運転免許取得中でありませぬ。(良く学べ)又、当社が所属する警察官支援の会合でも署長さん等の講話を聴く機会が有りました。日々交通事故や犯罪処理に追われご苦労されている様子。確かに我々が良く目にする駅前交番だけでも常に慌ただしさが漂っています。(今度駅の逆方向に移転設計中です。)

お話の中で相変わらず茨城は交通事故発生上位県のようにです。そして犯罪傾向も若年化が進み、同時に交通事故、犯罪被害者共お年寄りが多いと言うことです。その中で今でも「オレオレ詐欺」の件数が減らない、むしろ手口も巧妙になり被害金額が増えているという事でした。よくある例としては、

しっかり役割分担をしていて、別居している息子等に成り済ます手口。これは99%怪しいと思っても1%本当だったらと不安に思う母親心を上手く利用したとても卑劣な手口です。

又、以前聞いたことが有るのですが、話し相手が欲しい、寂しい余りに怪しいと判っていてもリフォーム詐欺に遭ってしまうお年寄りがいるという現実。他人にあまり干渉しなくなった社会全体の問題かなとも感じております。私共ガス業界でも高齢者、こどもに対する防犯キャンペーンも実施しておりますが、当社では4月から入社する女子営業社員でお客様さまふれあい訪問活動を行う予定であります。お伺いした節に何かお困りごとが有りましたらどうぞ遠慮なくお申し付け下さい



ふるさと紀行

旧石岡市街の『看板建築』



左より「十七屋履物店」と「久松商店」。十七屋はモルタル塗りです。左官細工に凝ったもの、久松商店はモルタル塗りの上に銅板を葺いたもの。

『看板建築』とは、建築史家の藤森照信が命名したもので、主に、東京や関東周辺で関東大震災後に商店などに用いられた建築様式である。その様式は、木造2階建ての店舗兼住宅で、建物の前面、軒を前面に出さないで垂直に立ちあげた建物という。無名の職人たちが、西洋の様式や意匠をもとに、在来の技術や技能によって新たに創り上げた、日本独自の庶民の建築様式である。看板のような平坦な壁を利用して、しばしば自由なデザインを試みられたため、『看板建築』と命名された。

尚、この「看板」が意味するものは、商店の看板・広告スペースとしての看板ではない。江戸時代以来一般的なだった店舗兼住宅の商店は、軒を大きく前面に張り出した「出桁造」と呼ばれるものであり、立派な

軒が商店の格を示していた。関東大震災後の復興では土地区画整理事業を実施し、道路幅を広げたが、それぞれの敷地は減歩により面積を減らさざるをえず、建物の軒を出すのは不利であった。また、耐火性を向上させるため、建物の外側を不燃性の材質(モルタル、銅板など)で覆う必要があり、庶民層の間にも洋風デザインへの志向が強くなっていった。こうした条件が重なり、震災復興の過程で大量の看板建築が造られることになった。看板建築は外観こそ洋風に見えるが、店の中に入るとタタキ(コンクリート)で固めた土間(の奥に茶の間があるような昔ながらの間取り)がほとんどで、屋根裏部屋も敷地面積が狭くなったための苦肉の策であった。

石岡市では、昭和4年に石岡市街を火の海に包み込んだ大火災により、それまでの建物の多くが焼失した。風向きにより難をのがれた建物もわずかにあるが、焼け野原となってしまった。その結果、関東大震災後の復興と同様の条件下で看板建築の建物が多く建てられた。

看板建築は、全国的に残るものも少なく、ここ石岡の町並みは貴重なものである。今は、十七屋履物店、久松商店、すがや化粧品店、森戸文四郎商店、平松理容店、大和田家貸店舗などが現存する。

2014年度マル牛会主催「紙上展示会」抽選会の結果をお知らせいたします。

毎年恒例となっております、最新の商品をお買い得価格でご紹介している「紙上展示会」。その商品をお買い上げいただいたお客様を対象に、抽選で素敵な商品が当たるキャンペーンを、今年の1月末まで実施しております。

その抽選会が水戸市内の茨城県産業会館にて行われました。

今年も茨城県内よりたくさんのご応募がありました。弊社からは社長を含め、社員4名が参加し、日頃からお世話になっているお客様の為に、できるだけたくさんの方の当選札を引き当てることのできる様に念じながら臨みました。



2等「ひろがり」
カタログギフト
4,500円相当

「ご当選おめでとうございます」

- ◇ 小美玉市 茅場 薫様
- ◇ かすみがうら市 菅沢 信義様
- ◇ 石岡市 竹松三津夫様
- ◇ 石岡市 森田 伸 様

今回もたくさんのご応募ありがとうございました。

結果として、例年より少ない当選数となってしまいました。が、来年こそは、たくさんのお客様を引き当てることのできる様に、『頑張ろう!』と熱い思いがこみ上げてきました。

待ち遠しかったあの企画の季節が訪れました。

今年も大好評の茨石ゴルフコンペを開催いたします。つきましては、参加メンバーを募集しますので奮ってご応募ください。

また今回のコンペ開催で第6回目を迎えることになり、例年よりも多くの方に楽しんで頂きたく参加組数を5組増員することとなりました。

皆様とゴルフを楽しみながら、また貴重なご意見をいただけたら幸いです。



緑豊かなウエストコース

◇ 開催日時
平成27年5月12日(火)

OUT組8時21分スタート

IN組8時28分スタート

※ 7時40分集合

◇ 開催場所

石岡ゴルフ倶楽部

ウエストコース

笠間市上郷3355

TEL0299-45-3775

◇ 費用

参加費 ¥2000円

プレー費・各自清算

(¥9000円昼食付)

パーティ・ロッカー代含む

※フンドリンク付き!

(生小シヨッキまで注文可)

◇ 競技方法

18ホールストロークプレイ

(ペリア方式)

17組セルフプレー

OUT9組・IN8組

茨石商事は昨年参加できなかった方、誰よりもゴルフを愛している方の参加をお待ちしております。

お問い合わせやコンペ参加申し込みは弊社までご連絡下さい

【ゴルフコンペお問い合わせ先】

茨石商事株式会社

担当：大久保泰彦・浜誠次郎

TEL・0299-24-2680

FAX・0299-23-8056



まだまだ旬な果実!

「ストロベリーファーム根崎」

イチゴプレゼント!!

昨年「気になるお店」でご紹介致しました、ストロベリーファーム根崎様。

「大粒でとても甘い」と、

大変好評で御座いましたので今年も根崎様の御協力を頂き、わくわく通信を愛読

いただいている皆様に抽選で10名の方へプレゼントいたします。

☆インフォメーション☆

「ストロベリーファーム根崎」

住所：小美玉市上吉野

744-26

TEL：0299-52-1202



【ご応募先】

〒315-0013

石岡市府中2-3-19

茨石商事株式会社

わくわく通信「イチゴプレゼント」まで。×切3月末日

消印有効。

たくさんのご応募お待ちしております。